

広  
報

# ラジオ

JANUARY 2011 No.592



○待ちに待った雪遊び♪雪山の上で元気に遊ぶ中央保育所の子どもたち

1

特集 P2 - 7 まちづくりのキーマンは若者だ！

**新春対談** -次代を担う若者たち、明日のふらのを語る-

P8 - 9 地域活動レポート④

ラジオから広げる。さまざまな方法で情報の収集と発信を

P12 ズームアップふらの P14 消費生活・健康情報

P16 暮らしの情報

編集 富良野市企画振興課



## 年頭のごあいさつ

富良野市長 能登 芳昭

あけましておめでとうございませう。輝かしい新春を穏やかに迎えられたことを、心からお喜び申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、厳しい国内の経済情勢の中、失業率も高水準となり、国では、引き続き経済・雇用対策が実施されてまいりました。

本市としましては、経済振興を図るため、プレミアム付き市内共通商品券の取り組みや住宅リフォーム促進助成などを継続して実施するとともに、富良野西中学校特別教室・屋内運動場の改築や、地域会館など公共施設の補修・営繕、中央通りバリアフリー化などの公共事業の実施により、公共基盤の整備と市内の経済活性化、地域雇用の確保に努めてまいりました。

基幹産業である農業においては、春先の強風、夏の高温多雨が大きな被害を及ぼし、被災農家への安定経営に向けた支援を行いました。また、エゾシカ対策として、富良野中央地区、山部地区にも鹿柵を設置し、富良野全域での囲い込みが終了いたしました。

中心市街地活性化では、ふらのまちづくり株式会社による「フランコ・マルシェ」が昨年4月にオープン。地域情報の発信と地元産農産物や特産品の販

売などが人気を呼び、41万人を超える来場者を迎えております。

地域センター病院である富良野協会病院では、出張医による診療となっていた産婦人科に8月より固定医が確保され、安心して出産できる体制の確保をいたしました。今後も、富良野市をはじめ圏域町村で産婦人科医師確保に係る運営経費への助成支援により、安定した医療体制の維持に努めてまいります。

迎える平成23年は、第5次富良野市総合計画のスタートの年となります。市では、少子高齢化、人口減少が急速に進展する中で、市民一人ひとりが、安心して住み続けたいと思えるまち、そして、将来の富良野を担う子どもたちに誇れるまちをめざし、「安心と希望、協働と活力の大地『ふらの』」を将来像として、現在、その実現に向けた基本計画や実施計画の策定を進めております。

これを踏まえ、農業振興としては、農業を支える農家が減少する中、安定した経営主体の確保に向け農業担い手の体系化を進めるとともに、懸案の地籍調査に着手します。また、観光振興では富良野らしいイベントの推進、食と環境を活かした通年、滞在型の国際

観光地づくりを継続して進めるとともに、中心市街地活性化では、(仮称)ネーブルタウン構想として東4条街区市街地再開発事業の実施により、地域の活性化と賑わいの創出が期待されることとあります。さらに、買い物弱者への対策として、市民の消費動向調査などを基に、対応を検討してまいります。

これまで凍結してきた公営住宅建設では、本年度より新たな建て替えに向け実施設計に着手、また、交通においては五区山部線舗装改修など、安全な道路環境づくりを進めてまいります。

昨年は、多くの児童生徒がスポーツ大会などで全道、全国大会へ出場し活躍しました。引き続き教育環境の整備を進めるとともに、地域の中核を担う青年層の育成に向け、交流の場をつくり活性化を図ってまいります。

厳しい国の財政状況や急速な社会環境の変革の中、市民と行政がともに考え、ともに行動する協働のまちづくりを实践してまいりたいと考えております。

市民の皆さまのご健勝とご活躍を祈念申し上げます。年頭のあいさついたします。



# まちづくりのキーマンは若者だ！



市長 の と よしあき  
能登芳昭



JA上川地区青年部協議会  
会長 わたなべ よしあき  
渡部芳實さん



富良野広域圏経済活性化協議会  
おのえ ゆみこ  
尾上由美子さん



(社)富良野青年会議所  
きくた かずお  
理事長 菊田和雄さん

## 次代を担う若者たち、明日のふらのを語る



農業、商工業、観光において活躍されている若い方々と富良野の将来について語り合った新春対談。(ふらのワインハウスにて)

少子高齢化と人口減少が全国的に進む中で、地域主権改革が進展し、これまで以上に地方自治体は自らの責任で政策を立案、決定することが求められる、将来を展望した個性あるまちづくりを行っていく必要があります。そのためには、市民と行政が情報を共有し、ともに考え、ともに築いていかなければなりません。それには、まちづくりの担い手となる若い人たちの活力とその向上が極めて重要であり、今回、農業、商工業、観光において活躍される若い方々に「明日のふらの」への思いをお話しいただきました。

●市長 あけましておめでとうございます。今日は新春対談「次代を担う若者たち、明日のふらのを語る」というテーマでお集まりいただきました。皆さんには日頃からまちづくりにご尽力いただき厚くお礼申し上げます。現在、市では第5次富良野市総合計画を策定し、「住み続けたいまち、子どもたちに誇れるまち」をテーマにまちづくりを行っていきます。しかし、その中で、少子高齢化、人口減少という大きな課題があります。そういった中でこれからの富良野を支えていく若い皆さんが大きな要となります。

そこで最初に、所属団体の活動状況や日頃感じる若者の現状についてお聞きしたいと思います。自己紹介を含めてお聞かせください。

### 消費者との交流に力を入れる

●渡部 上川地区の青年部は盟友数約950人で、富良野地区は盟友数約135人です。上川地区の中では大きな組織といえます。上川地区は全体でいうとお米の地域、富良野はお米も作っていますが、畑作や酪農も盛んな地域です。

青年部活動としては、技術的な勉強会もしていますが、今は政策に関すること、消費者との

交流、そして、特に子どもたちに農業を理解していただくための農作業体験を主な活動として行っています。

## 活動を広げ、子どもたちに夢と希望を

●菊田 青年会議所（J.C.）は20歳から40歳までで組織されており、全国では708、北海道は50あります。明るい豊かな富良野地域の実現のため「まちづくり、人づくり」の活動を行い、地域だけにとどまらず、北海道、全国、世界の動きを見据えながら活動をしています。

昨年55周年記念事業として、「地域力を活かした心の豊かさを育む教育とは」をテーマに表現教育について地域教育フォーラムを2度開催しました。今年はそれを継続させ、さらに発展した形で取り組みを行っていききたいと考えています。子どもたちにとって環境を作れるのか、どのように夢と希望を持たせられるのかを考えながら活動を行っていききたいと思っています。昨年は、表現教育という切り口で取り組みを行ってききましたが、表現教育にとどまらず、活動を広げていきたいと考えています。また、地域の発展には各企業の発展なくしては成立しません。子どもたちが働きたいと思える

魅力ある会社づくりについてそれぞれが考えていけるような活動を行っていききたいと思っています。

へそ祭りに関して言いますと演出企画部という任を担い今年で24年目になります。会員が減ってきて運営が厳しい状況ではありますが、いろいろな団体に協力をいただき、協働してやってきています。その中で新しいものも生まれてきています。今後は、将来を見据え、今まで以上にお祭りのストーリーづくりを行っていくことが必要だと思っています。

それから、昨年、『ふらゆに』というイベントをやらせていただきました。広域という観点で、富良野だけにとらわれない5市町村の若者の表現できる場とし

## 農業も商工業も担い手づくり、育成が急務



能登芳昭市長

て、イベントを行いました。『ふらゆに』は富良野地域、『ゆに』はひとまとまりという意味です。今後も継続して行っていききたいと思っています。

## 観光による雇用創出 国際化に耐えうる人材育成

●尾上 富良野広域圏経済活性化協議会と名前を聞いてもよくわからないでしょうから簡単に紹介したいと思います。地域の自主的な雇用創造を支援する厚生労働省の事業により設立した協議会で、平成20年12月に厚生労働省から市が委託を受けてスタートしました。中身としては参加された方が何かしらの技術を得て、雇用に結びつけるというのが事業の目的です。主に3本の柱を中心に事業を行ってまいります。一つは、事業者に対しての雇用を拡大していただく雇用促進メニュー。それから、主に観光関連の人材育成メニューで富良野の将来に今後、必要となるであろう人材を育成しています。もう一つは就職促進メニューで、事業者と求職者を引き合わせる就職面談会を開催しています。

現在は、スキーマの講習会などを行っており、富良野に不足している外国人対応ができる人材を育成しています。

平成21年度の実績は、49人が雇用に結びついており、企業からは140社の参加をいただいています。また、マツチングセミナーも含めて参加された方は860人にのぼります。事業範囲は上富良野町から占冠村までの5市町村が基本となっていますが、東京、大阪、名古屋など本州からの参加もあり、その方々は富良野に対して移住のあこがれを持って参加しています。先日の面談会も本州方面から10人程度の参加があり、移住希望を持っていて、雇用状況を知りたい方々が参加しています。現実問題としては季節雇用が中心となっていて、それをどうやって通年的に働けるようにしていくかが課題です。

## 一企業では困難。連携から新たなものを生み出す

●市長 まちづくりを進めていく上で市の現状、課題として、少子高齢化、人口減少がありますが、これからのまちづくりを進めていく中で、皆さんはどうお考えですか？

●渡部 農業青年の現況として30代以上の層はいるが、20代が少ないです。そして、さらに減っていくのは目に見えています。



JA上川地区青年部協議会  
会長 渡部芳實さん  
2010年から現職。南布礼別で農  
業を営む

### 消費者や異業種の方々と分 かり合える関係づくりを

しかし、人口減少、農業の合理化が進む中で、それは致し方ないことでもあります。今後、大規模化、人を多く使う施設園芸など二極化の中で進めていかなければならないと思います。

まちづくりという部分では、農業者が互いに、富良野を良くしていく中の一つが農業であるというストーリーを共有していくことが必要です。

●菊田 私は建設業の仕事をしており、ここ数年厳しい状況にあります。そのような中でも、新しいものにチャレンジしていくことが必要だと思っています。しかし、一企業では困難であり、各企業が連携しながら一つ何かを生み出していければと考えています。

います。

商店街のことというとうと、空き店舗が増えてきている状況があります。その中で、空き店舗を活用し、若者に新たなチャレンジをする環境をつくっていき、若者にチャンスを与えられればいいなと思います。

●尾上 現在、観光に従事する人向けの事業を多く行っているのですが、観光という視点になってしましますが、観光客は景観や食べ物、空気、人とのふれあいを求めています。求められている地域の資源と観光客をどう結びつけていくかが重要であり、その第一線にいるガイドなどを育成していくことが必要だと思っています。

修学旅行生を受け入れ、教育の一環として農業体験を行っていますが、地元の子どもたちにも富良野の素晴らしさを伝えていくことが必要だと思います。その子たちが外に出たときに一番の広告塔になつてもらえます。現在、行っている事業や関わる人との出会いを通してそう感じています。

●市長 市の基幹産業は農業と観光ですが、農業は今、高齢化が進み、農家の平均年齢は、このままいくと10年後に70歳を超えていくでしょう。どうやってその担い手をつくっていくか

が課題です。また、後継者の育成という部分でいくと、現在、100〜110人の独身の後継者がいます。担い手の育成も含めた花嫁対策も課題となっています。

もう一つは農業の法人化で、例えば担い手のいないところに、企業の参入や農業の法人化により、耕作放棄地をつくらず、富良野の農業を守っていく必要があると思います。山部のある農家では、担い手として企業を受け入れる動きも見られます。しかし、ただ売り渡すのではなく、農業者のノウハウを継承させていく仕組みをつくることで、富良野の農業を守っていくことができます。また、企業は販路を開拓し、拡大していくことができます。今、そういった仕組みをつくっていく可能性が見えてきたのではないのでしょうか。

また、農業だけでなく、工商業者においても担い手づくりが課題となっています。これから消費動向調査や商業圏のアンケート調査など実態調査を行っていく予定です。空き店舗ができないようにするにはどうしたら良いか、また、入ってくる人にも、どのような支援ができるのかなど検討しているところです。

観光においては、尾上さんがおっしゃったように人材育成を



『農フード農ライフ』と銘打って、マルシェで行った農協青年部による農産物のPR販売。

行っていくことが必要です。特に外国人対応ができる体制を整えていくことが急務で、現在、市では中国人スタッフを雇用し、外国人観光客の誘致と受け入れ態勢の整備において活躍していただいています。しかし、一人では困難ですから、体制を整え、充実させていきたいと思っています。

### 青年の組織をつくって、若者の 育成、交流の場づくり

●市長 さて、そのような中、若者が主体的に取り組むにはどうすれば良いかという部分に話題を移します。

昔は青年団連絡協議会というものがありました。現在は行われていませんが、今、そういった青年団連絡協議会のような場で若者の育成を行ってはどうか



青年会議所55周年記念事業『地域教育フォーラム』。平田オリザさんが表現教育について講演。

しようか。連携、交流していく中で様々なものが生まれ、それが自分の生活に大きなプラスになっていきます。「連携をしていく社会づくり」の中で、自分がどういうスタンス、ポジションでまちづくりに関わっていくかを考えていくことが必要になってきています。

●**渡部** まずは、それぞれが自分の仕事に魅力がある、それを伝えられるような環境が必要だと思えます。それがまちづくりへとつながっていくのではないのでしょうか。

●**菊田** 青年団組織については、いいことだと思えます。昨年、市長選挙の公開討論会をさせていただきました。その中で、さまざまな団体に声をかけましたが、うまく周知することができませんでした。そういった組織があると、横のつながりもあり、うまく伝達できるのではないかと

と思います。また、つながりができることで、それぞれの団体を理解することができ、全体的に盛り上がりつつあると思います。

●**渡部** 方向付け、目的の明確化が難しいのではないのでしょうか。農業、商工業、観光ともそれぞれ課題があるので、それをどう結び付け連携していくか難しい問題だと思えます。

●**菊田** 年に一回でも集まれるような組織があるといいと思えます。

●**市長** 地元で交流を深められる状況を作らねば発展していかないと思えます。自分のところだけだと視野が狭くなってしまいます。若者が少なくなっている状況の中では、青年のみならず、成年も含めて、そういった組織体をつくっていくことが必要なのではないでしょうか。

### 地域の魅力を人から人へ。ブランド力を生かす情報発信

●**市長** まちづくりは、自分たちの生活を豊かにするために行うものです。ふらのワインぶどう祭りは農産物に付加価値をつけて販売しています。そして、それをいろいろな人に評価してもらおう機会となつていきます。それをいかに活用していくか、どうしたら農産物に付加価値がつくのかを考えてもらいたい。そ

のきつかけとしてもお祭りという存在があります。イベントは今後、目的を明確にし、それが成就され、市民が参加して喜びを得られるものにしていかなければなりません。さらには間接的にでも農家の所得向上につながっていけば良いと思えます。

●**菊田** 富良野はネームバリューがあり、恵まれていると思えます。しかし、それを生かすきれていないという現状があります。さまざまな業種の方々と関わっていくことで視野を広げ、いろいろなものを吸収していくことが必要です。また、ただイベントをやるのではなくコンテンツをしっかりと定め、伝えていくことで、良いものになっていくと思えます。

●**尾上** イベントにしても何をやるにしても自分たちが楽しめないといけないと思えます。野菜にしても自分たちが地元のもの食し、噛み砕いた中でその魅力を発信していくことが必要だと思えます。まずは私たち富良野の住民が地元のを消費すること、地元の魅力を知ることから始めることが必要だと思えます。そして、その情報をどのように発信していくかがとても重要です。どのようなお客様に来てほしいのか、何を楽しんでもらいたいかなど、ター

### 子どもたちが働きたいと思える魅力ある会社づくり



(社)富良野青年会議所  
菊田和雄さん  
2011年から現職。㈱菊田建設専務取締役

ゲットを絞り、その上で適切な方法で情報を発信することがとても効果的だと思えます。口コミも有効な手段です。また、すでに富良野に来ている方にさらに地域の魅力を知ってもらうには「地元を愛する地元民」の存在が不可欠で、その存在があることによって、何気ない場所が「また行きたい場所」になるし、そこで関係が生まれて、また来てくれる仕組みができます。口コミにもつながっていきます。それから、観光事業者は視野を広げていく必要があると思えます。閑散期に、店を閉めて、いろいろなどところを見て回り、消費者の立場になることで、ニーズに応えることができ、新

たな発想を生み出すことができると思っています。自分も昨年、観光の先進地であるスイスに遊びに行きました。スイスではホテルのメンテナンスにガイドが雇用され、通年雇用の仕組みが出来ていると聞き、とても勉強になりました。遊びがてらにそういういったところを見に行くのもいいと私は思っています。

●市長 最後になりますが、「住んでみたいと思えるまちづくりを行っていくためには」ということで、今年の抱負と合わせてお話しいただけますか。

### 子どもたちに農業の魅力を伝えていきたい

●渡部 今年というか今後のことです。子どもたちに農業の魅力伝えていくことが必要だと思えます。今の世代はそれの一つひとつやっていかなければならないと思います。富良野の良さって何、農業の良さって何かを改めて考えていかなければならないと思います。

また、それぞれの業種、消費者とのつながりを大事にしていること。押し付けじゃない本当に分かり合える関係づくりを行っていききたいです。消費者に「この野菜は美味しいぞ」と押し

つけるのではなく、「美味しいよね」と言われるようなものを生産していききたいですね。

### 圏域の若者が表現できる場を

●菊田 子どもたちに住みたいと思ってもらうためには、魅力ある会社づくりをしていかなければならないと思います。働く場所がなければ、どうにもなりません。子どもが減っていく状況もありますが、会社が発展していけば働く場が生まれ、人も雇用され、子どもを育てていく環境ができると思います。そういう意味で、富良野で子どもたちに夢のある体験をさせたいと思います。

また、この圏域の市町村も含

### 地元の魅力を知り、「人」を介した情報発信を



富良野広域圏経済活性化協議会 尾上由美子さん  
2008年から現職。観光関連の人材育成事業に取り組む

めた中で、若者たちが表現できる場をつくっていききたいと思えます。そして、それを市民に発信していくことで、個人個人が新しい可能性を見出し、いけると思えます。

### 人と人をつなげていきたい 地元出身ガイドの育成を

●尾上 この事業を通していろいろな人と接することでき、その中で富良野の新たな魅力を発信することができました。それを発信していききたいと思えます。そして、世代交代につなげていくようなマッチングをしていきたいと思えます。「人と人をつなげていく」それが自分の課題です。

それから、人材育成という部分では、地元のガイドが少ないという現状があります。確かに移住者は富良野の魅力をよく知っていて、ガイドをする上で良い部分があります。しかし、地元からガイドが育つ環境をつくり、「オラが村」をアピールできるような方々が生まれてくれば、もっと良くなると思えます。そのような環境づくりをしていければと考えています。

●市長 貴重なご意見をいただきました。夢ばかりでなく、現実的に何ができるかということ



富良野経済活性化協議会主催の企業と求職者を引き合わせるマッチングセミナー。

基幹産業である農業については、現実ばかりですが、その課題をどう克服し、発展させていくか考えていきましょう。

また、魅力ある会社づくりを進めていくには、どのような課題に取り組んでいくかが重要になってきます。

観光では、地元の人为主导していくことも必要です。人材育成事業と併せてやっていく必要があるのではないかと思います。

これらの提言を踏まえて、第5次富良野市総合計画に取り組みでいききたいと思えます。富良野は農業、観光に環境を加えた農村観光環境都市を目指し、少しずつでも前進し、また基幹産業が明るい希望を持てるようなまちづくりを協働した中で進めていききたいと思えます。

今日はどうもありがとうございます。

## ラジオから広げる。さまざまな方法で情報の収集と発信を

■コミュニティFM ラジオふらの



「上川南部圏域情報発信事業」のスタッフのみなさん

今年度、道からの委託事業「上川南部圏域情報発信事業」で、美瑛町から占冠村までを対象に、インターネットの動画配信（イベントなどの動画）や、情報カレンダーの作成、文化団体の紹介ページの作成などを精力的に行っているのは、「㈱ラジオふらの」（丸山一敏代表取締役）。開局7年目になるコミュニティFM放送局です。

8年前、道内各地で次々とコミュニティFM放送局が開局する中、「富良野にも」という機運が高まり、丸山さんを始めとする市民有志で「㈱ラジオふらの」は開局しました。すでに廃局している放送局もある中、堅実な運営に努め「7年目にしてようやく運営に目処がつかました」と丸山さん。ラジオの広告収入だけでは足りず、広告代理業務やイベントの企画、DVD（PRビデオなど）・CD（音楽など）の制作を請け負うなど、さまざまな事業収入で運営費をまかなっています。

「今後も、インターネットを通じたイベントの映像配信など、ラジオを基盤に、マルチメディア（情報の複合媒体）として多くの情報を発信する拠点に」と話す丸山さん。「ラ

12月12日、文化会館大ホールで富良野混声合唱団30周年記念コンサートが開催され、400人の来場者が席を埋めました。鑑賞した東所榮子さんは「懐かしい曲に思わず心の中で口ずさみました。声を出す素晴らしさを感じました」と感動した様子で話してくれました。

30周年を迎えた富良野混声合唱団（澤村恵美子団長）は、団員数26人、週一回の活動を行い、文化祭やコンサートのほか、福祉施設への慰問も行っています。メンバーは幅広く、20代から80代、ALT（外国語指導助手）もいるなどバラエティーに富んでいます。「それぞれが地域や職場でも活動を行っており、団を越えて合唱の輪が広がってきています。それが団にも良い影響を与えています」と澤村団長。元々は男声合唱団でしたが、発展的解散により、富良野混声合唱団が誕生しました。30年続けてきた中には団員の減少や、中心的なメンバーの転勤など、壁も多くあったそうです。澤村団長は「これまで



身振り手振りを加え、来場者と一緒に合唱を楽しんだ富良野混声合唱団30周年記念コンサート

## 結成30年、仲間たちとの歌声の軌跡。これからも地道に一步ずつ

■富良野混声合唱団

# 富良野に 移る

45

## ながた ひろし 永田 浩吏さん 北の峰町

世界中からいただいた恩を少しずつ返していきたい



富良野に来てくれるお客さんを「鶴の恩返し」の精神で迎え入れているという永田さん。

ジオの機能を活かしつつ、いずれば地域の情報を集めて発信するメディアセンターのような役割を担っていききたい」とイメージは広がります。

また、市内の8割の方が受信できる電波を活かし、災害時には、市との協定により災

害情報が流されることとなつていきます。防災面での充実のため、放送地域の拡大などを含めた協力、研究をしていくことも考えているそうです。

駅前のレンガ倉庫から旧物産センターに事務所を移した「㈱ラジオふらの」。開局当初

に比べると市民ボランティアの番組は減りましたが、「コミュニティFM」の意味からも、少しでもたくさんの方が関わることのできる情報発信基地を目指して目下奮闘中です。新たな仕掛けの準備も進めているとか。

北の峰町で2年前から宿泊施設「鶴アパートメント」を運営しているのは、永田浩吏さん。静岡県出身38歳。

アウトドアが大好きな永田さんは、専門学校に在学中、自転車やバイクで全国を回り、その中でも自然の豊かさに魅力を感じた北海道を何度か訪れていました。十勝岳を登ったときに富良野を通ったのが富良野との最初の接点です。

専門学校を卒業した後もあえて定職には就かず、自分探しの旅を続けました。「語学の勉強も兼ねバイクでオーストラリアを一周するなど、世界を旅する中でさまざまな文化や人に接し、視野が広がり価値観が変わっていきました」と永田さん。その中で自分のやりたいことをやって生きるライフスタイルに共鳴。そして、旅でつながった人脈から、

の人たちがつないできた火をなんとか消さずにやってきました。団員であり、指導者の赤尾先生の存在は大きいですね」と振り返ります。コンサートでも笑いを交えたトークで会場を沸かせた赤尾さんは「おしゃべりができれば歌え

ますから気軽に遊びに来てください」と呼びかけます。

今後について澤村団長は「二歩ずつ、地道に活動を続けていきたいです」と話し、30年という歴史を刻みながらも謙虚な合唱の火は温かな光を放ち続けます。

富良野のライダーハウスを拠点に生活するようになります。そのような生活を2年ほど続け、10年前、完全移住を決断。その後も、調理の仕事でお金が貯まると旅に出るとい生活が続けていました。

「マザーテレサに影響を受け、インドのカルカッタで数週間ボランティアをしてきました。受けたもの（恩など）は自分で止めず、見返りを求めないで他人に回していくことが大切」という永田さん。国内46都道府県、海外50カ国を回り、それぞれの旅先で不安な自分を助けてくれた人たちへの恩を少しずつ返していきたいという思いから、2年前に宿泊施設の経営に踏み切ります。「鶴アパートメント」の「鶴」は「鶴の恩返し」から取ったものです。

また、「とにかく行動を起こす主義」という永田さんは、宿泊施設の経営以外にも、恩

返しを形にする取り組みを始めています。世界に向けた情報発信として、英語で富良野沿線を紹介するインターネットサイトを「フォーカスフラノ」を立ち上げたのがその一つ。ほかにも、ふらの市移住促進協議会に所属し、「自分が旅に出るときに情報が少なかった体験から、どんな情報を出して移住しやすい環境を作りたい」と自らの経験を活かし、積極的に活動を行っています。

大好きなスノーボードを通して、外国人観光客が増えてきていることを感じ、「何か力になりたい」と観光協会のスキーホストを始めた永田さん。「いつも人のつながり、助けを実感しています。調理、語学、スノーボード、すべての経験が今に活かされています。人生に無駄なことはないです」と素敵な言葉をいただきました。

# 市民参加手続の



## みなさんのご意見をお寄せください

《パブリックコメント手続》意見募集期間12月28日(火)～1月21日(金)

### 原案を作成した理由

市民一人ひとりが生きがいとゆとりを持ち、充実した生活を送ることができるよう、「いつでもどこでもだれでも」が学習機会を選択して学ぶことができる生涯学習社会の構築をめざし、昭和56年より5年ごとに見直しを行いながら本計画を推進してきました。

高度情報化の進展や少子高齢化など大きく変化している今日の社会情勢と、これまでの成果と課題をふまえ、今年度5年目の第5次計画を見直し、今後5年間の計画を策定します。

### 原案の概要

この計画は、本年度まで推進してきた「第5次社会教育中期計画」の検証と評価、及びこれまでの現状と課題を整理し、その中から社会教育推進上の基本的課題を明らかにした上で、富良野市民憲章・教育目標・富良野市総合計画との整合性を図り、生涯学習の観点に立った分野・対象領域別の推進目

### 第6次社会教育中期計画の策定について

標及び施策を示しています。

計画は今後5年間の社会教育行政の役割を示すものですが、施策に対する具体的な取り組みや事業については単年度推進計画において策定するものとします。

### 市民への影響（検討の争点など）

今後5年間の生涯学習の観点に立った分野・対象領域別の推進目標及び施策

### その他（法令根拠など）

- ◆富良野市総合計画
- ◆富良野市社会教育推進計画

### 今後のスケジュール

3月の教育委員会にて決定

### 意見提出先／問合せ

社会教育課  
 〒076 - 0018 富良野市弥生町1番2号  
 ☎39 - 2318 ☎39 - 2330  
 電子メール  
 syakai-ka@city.furano.hokkaido.jp

### 原案を作成した理由

災害時において、自力避難が困難な災害時要援護者（高齢者や障がい者など）の避難支援対策の充実強化を図るためです。

### 原案の概要

- ①避難支援プラン作成の目的・考え方
- ②対象とする災害時要援護者
- ③避難支援のための推進体制
- ④情報収集など個別計画作成の進め方
- ⑤情報伝達体制の整備
- ⑥避難施設などの整備
- ⑦普及啓発など
- ⑧避難情報などの伝達・避難誘導・安否確認
- ⑨避難所施設などにおける支援など

### 市民への影響（検討の争点など）

災害時要援護者の避難支援に関する

### 災害時要援護者の避難支援プラン（素案）（全体計画）について

十分な理解のもと、自助・共助の精神により地域で支え合う組織づくりに積極的に関わっていただき、避難支援に協力をお願いします。

### 今後のスケジュール

- ◆災害時要援護者名簿作成の検討を進めます。
- ◆支援推進体制の整備として、「地域における支援ネットワーク」としてのモデル地区を選定し、組織づくりを進めます。

### 意見提出先／問合せ

総務課  
 〒076 - 8555 富良野市弥生町1番1号  
 ☎39 - 2300 ☎23 - 2120  
 電子メール  
 sohmu-ka@city.furano.hokkaido.jp

### 原案(全文)の公表場所

- ①行政情報コーナー（市役所1階市民ロビー）
- ②山部・東山支所窓口
- ③担当課窓口
- ④文化会館ロビー
- ⑤図書館ロビー
- ⑥市ホームページ

### 意見を提出できる方

- 市内に住んでいる方
- 市内で働いている方
- 市内で学んでいる方
- 市内に事業所がある法人や団体

### 意見の提出方法

- 封書・ファックス・メールなど書面（様式は自由）・録音テープでお寄せください。
- 担当課窓口へ直接提出（郵送可）、または公表場所の意見箱へ提出もできます。
- 意見を提出するときは、住所・氏名などを記入してください。氏名などは公表しませんが、記入がない場合には回答できない場合もあります。

### パブリックコメント手続の実施結果

- 富良野市地区計画区域内建築物の制限に関する条例の一部改正について  
11月2日～22日まで、市民の意見を募集するパブリックコメント手続を行いました。意見の提出はありませんでした。

### パブリックコメント手続の実施予告

- 富良野市都市計画マスタープラン（案）について
  - 第5次富良野市総合計画前期基本計画（原案）について
- 意見募集期間 1月13日(火)～2月1日(火)  
 企画振興課 ☎39 - 2304

# 第2回連合町内会長会議

を開催しました

12月6日、本年度2回目の連合町内会長会議を開催しました。この中で、要援護者支援対策や除雪などについて、意見交換が行われましたので、その概要をお知らせします。

企画振興課 139・2304



## その他の要望など

【回答】 12月1日から新しい民生委員を委嘱しました。町内会・連合会と連携していただくためにも、市から連絡をさせていただきまます。

■防犯灯の更新に対する助成について

## 除排雪計画について

【要望】 扇町は街ができて40年になり、防犯灯の取替時期にきている。3年で72基を更新する計画を立て、町内会で予算をしているが、市の助成もお願いしたい。

【回答】 ナトリウム灯への交換などと合わせ、全市計画的に行います。各町内会の更新計画を精査しながら進めていきます。

【要望】 マンホールの周りの舗装で盛り上げてほしい。また、運転手が変わるとトラブルの原因になるので、夏場に地域を見て知っている人をお願いしたい。

【回答】 マンホールの舗装作業は順次行っていますが、間に合わないときは、運転手に凶面を渡して指示をしています。現地での注意事項も凶面に記載していますが、行き届いていなければ指導を強化します。

【要望】 ベベルイ川に雪捨て場があるが、早朝からの排雪とダンプのあおりの音がうるさい。また、雪解け時のごみの処理をお願いしたい。

【回答】 早朝作業は時速20km以下で走行するよう伝えていきます。あおりのたたき音を防ぐためゴムの器具をつけるよう業者に指示します。ごみ処理も再度業者に指示していきます。

## 要援護者の支援対策

■災害時要援護者の避難支援プラン素案（全体計画）の概要について

計画に基づいて、平成23年度は、対象者の名簿作成と地域支援ネットワークの組織化を進めていきます。

【質問】 高齢者や障がい者などの要援護者は、市で把握して町内会に下すのか、町内会自らが確認するのか。

【回答】 市で全体名簿をつくり、連合町内会単位で協議を進めます。

【意見】 災害はいつ起こるかわからない。組織化できてからではなく、対象の名簿は早急につくるべき。

【回答】 名簿は早急につくりません。地域の組織化は第2段

階です。

【質問】 末広町の水害時の避難場所は扇山小学校になっている。水害時に車椅子を押して遠くまで避難できるのか。

【回答】 川の水位を判断し避難勧告を出し、要援護者を優先して車両による搬送を行います。

【質問】 緊急時医療情報カード設置事業の取組み

一人暮らしの高齢者が、緊急時に的確な処置を受けられるように、医療情報などを書いたカードを容器に入れて冷蔵庫に保管します。

【質問】 災害時要援護者と緊急時医療情報カードの対象者はダブるのか。

【回答】 重複する場合もあります。

【意見】 緊急時発生前をどう見守っていくのか。緊急通報システムや携帯電話での安否確認など行われているが、誰が利用しているかの情報は連合会では把握していない。横の連携があると良いのだが。

【回答】 横の連携、地域力が大切です。ネットワークづくりが進めば横のつながりもできるようなると考えます。

【意見】 二人暮らしでも、高齢でカード設置が必要な世帯もあるのでは、対象に付け加えていただければ助かる。

【回答】 二人世帯についても調査をして、必要な場合には対象とします。

【要望】 民生委員の推薦依頼が町内会にくるが、その後の結果について連絡がほしい。

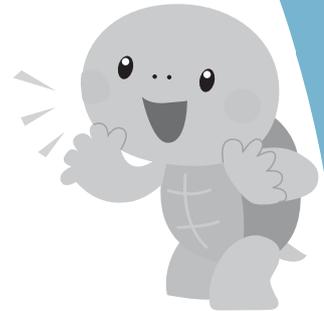


【要望】 全国的に予算削減による投票所の廃止が進んでいます。地域の現状をふまえ、移動手段なども検討しなければならぬと考えます。

■投票所の縮小について

【質問】 島ノ下の投票所を廃止する話が出ていますが、高齢者の交通費などの問題から投票率低下にもつながる。市全体を縮小する話なのか。

【回答】 全国的に予算削減による投票所の廃止が進んでいます。地域の現状をふまえ、移動手段なども検討しなければならぬと考えます。



**高** 嶋 忠さんは、昭和30年に東山村統計調査員となって以来、工業統計調査、商業統計調査、国勢調査など、さまざまな統計調査に従事しながら、市統計調査員協議会理事として調査員の育成、資質向上にも努めてきました。また、交通指導員として長年にわたり活躍され、交通安全協会理事として交通安全思想の普及と実践に尽力された功績などが認められ受章されました。



### 高嶋さん秋の褒章「藍綬褒章」を受章

**㊦** 書館では毎月第2土曜日の午前10時から「おはなし会（絵本の読み聞かせ）」を行っています。読み聞かせサークルのみなさんや、青少年サークル「ね～びる」の高校生などの協力で始まり、10年以上続けられています。12月11日のおはなし会は、クリスマスにちなんだ絵本などの読み聞かせのあと、サンタさんが登場し、プレゼント用に寄贈を受けた絵本などが手渡されました。



### おはなし会でサンタさんから絵本のプレゼント

## 富良野オムカレー推進協議会が座談会を開催 オムカレーのブランド力向上を目指して

ご当地グルメとして富良野市内外に定着しつつある「富良野オムカレー」の、さらなるブランド力向上のため、富良野オムカレー推進協議会が11月22日、市内のホテルで座談会を開催しました。協議会顧問のヒロ中田さんが座長を務め、能登市長ら5人の相談役に、「富良野オムカレー」の現状と将来展望について提言を求めました。

観光客を中心に食数を着実に増やしてきた「富良野オムカレー」ですが、ブランドや品質の管理、市民の盛り上がりなど課題は多く、座談会では厳しい意見も出ました。これらを踏まえ、協議会事務局の松野さんは「協議会は、提供店の利益よりも地域の

の利益を優先して活動していることを、今以上に発信し、地元の理解を得ることが重要であるということを感じました。地元ファンを増やす活動をさらに展開していかねれば」と、座談会での提言を活かし、活動を発展させていく決意を話してくれました。



【顧問】ヒロ中田さん（㈱リクルートじゃらんリサーチセンタープロデューサー）  
【相談役】能登市長・荒木会頭（商工会議所）・黒岩会長（観光協会）・村山代表理事組合長（ふるの農協）・飯沼会長（食のトライアングル研究会）

### 富良野食材の魅力伝える 7代目カレンジャー誕生



左から三浦さん、三澤さん、西出さん、坂本さん、佐々木さん、高橋さん

緑峰高校園芸科学科の2年生6人が11月24日、カレーでまちおこしを行う「食のトライアングル研究会」から、「7代目ふるの力レンジャー娘」として任命されました。

## 上富良野町

### 第47回かみふらの雪まつり

雪のステージでは様々なイベント、広場では冬ならではのスノーモビル・ゴムボートの乗車体験を行います。花火の打ち上げが開始の合図!!ぜひ足を運んでみてください。

とき 2月12日(土) 10:00~  
ところ 日の出公園特設会場

問 運営委員会事務局 ☎ 45-6983

## 中富良野町

### ウインターフェスティバル2011

会場では、冬ならではの愉快的イベントが盛りだくさん!また、体が温まる飲み物、食べ物も用意しています。冬の寒さを吹き飛ばして、子どもから大人までみんなで楽しみましょう。

とき 2月6日(日)  
ところ 北星スキー場・フラワーパーク

問 実行委員会事務局 ☎ 44-2204



## 南富良野町

### 第5回かなやま湖「氷上ばかんす!」

会場では、アラスカ野球大会やワカサギすくい体験のほか、様々なイベントを用意しています。ぜひご家族お揃いでお越しください。

とき 2月13日(日)  
ところ かなやま湖畔キャンプ場  
周辺の湖上特設会場

問 南富良野町商工会 ☎ 52-2605

## 占冠村

静かに湧き出る温泉  
湯の沢温泉で温まろう!

占冠村にある湯の沢温泉は、鉱泉が湧き出す沢が厳しい寒さの中でも凍らないことから名がついた温泉です。清らかな空気と良質の湯、そして静寂の中に心身を浸すことを求める方にはもってこいの温泉です。北海道で一、二を争う占冠村の厳しい冬の寒さも、湯の沢温泉に浸ればポッカポカ。ぜひお越しください。

問 湯の沢温泉 ☎ 56-2311

## ZOOM UP まちのできごと FURANO



**ま**ちづくりについて自由な発想や意見を出し合う『子ども未来づくりフォーラム』が11月28日文化会館で開催され、小学5、6年生6グループ30人が「観光」「食」「環境」をテーマに発表しました。「食」をテーマにしたグループは、野菜を美味しくとれるレシピなどを考案し、試食会も行いました。他のグループの発表の際には、積極的に意見や質問をぶつけ、まちづくりについて考えました。

### 子どもの自由な発想を「まちづくり」に



**農**家の家族経営の就業体系、役割分担を明文化し、持続的な農業経営を図る家族協定の合同調印式が12月16日ふらの農協本所で行われました。平成18年度からこれまで165組の家族が協定を結んできており、今回新たに協定を結んだ家族は32組。調印者代表の村上浩一さんは「厳しい農業情勢ですが、協定を定期的に見直しながら、健全な農業経営を目指します」と決意を新たにしました。

### 持続的な農業経営を目指し、新たに32組

## わたしの美術館

「クリスマス  
イルミネーション」

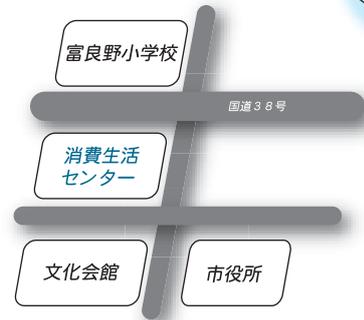


本間 幹章さん  
(春日町)

毎年少しずつ増やして今年で3年目。地域みなさんに楽しんでほしいと思って始めました。子どもたちの笑顔を見るのが楽しみです。

「わたしの美術館」では、みなさんの作品(絵・手芸・工作など)を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、たくさんの応募をお待ちしています。応募、問い合わせは…企画振興課 ☎ 39-2304

# 消費生活センター



消費者相談・ダイヤル交換市は

富良野市消費生活センター  
若松町17番1号 ☎39-1166

月～金 午前10時～午後4時

※クーリング・オフ葉書は富良野郵便局、若葉郵便局、各支所にも置いてあります。

## ダイヤル交換市

◆登録は随時受付けています。  
◆登録期間は6カ月です。

### 譲ります

- クーラーボックス ●ベッドカバー (シングル) ●カテーテル付吸引機 ●介護用電動ベッド ●子ども用スポー ツサイクル自転車 (24インチ) ●入 学式用服 (女子120cm) ●ランド セル (紺色) ●雛飾り (5段) ●介 護用ポータブルトイレ ●ベビーバス ●歩行器

### 譲ってください

- 冷蔵庫 (小) ●ベビー用品 (男子) ●ちゃぶ台 (丸型) ●子ども用一輪 車 ●西中学校制服 (女子)

## 消費者相談 Q & A

### 無料ケータイ小説 (10代 学生)

**Q** 携帯電話の無料小説サイトに入ったところ、「小説を読むためにはパスワードが必要です。パスワードはメルマガで知らせます」とあったので、メルマガに登録し、携帯番号とプロフィールを入力した。それ以来、大量のメールが届くようになり、その中に「占いサイトへの料金が発生しています」というメールがあった。占いサイトに登録した覚えはないが、「支払わないと、個体識別番号から個人を特定し請求に行く」とあり怖くなった。支払わなければならないか。

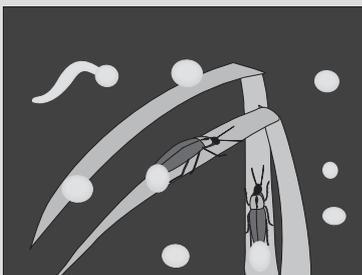
**A** メルマガに登録した際に占いサイトが同時登録になること、またそれが有料であることの表示がなければこの契約は成立していません。よって支払い義務もないので、一切請求に応じる必要はありません。また、個体識別番号から個人の氏名や住所を知ることが不可能です。このようなトラブルに直面すると、どうして良いかわからず一人で抱え込んでしまい、不安だから支払って終わらせようとするかもしれません。しかし、いったん請求に応じてしまうと、新たな請求が次から次へと繰り返されることとなります。日頃から、携帯電話やインターネットを使う際の注意点については、親子でよく話し合っておきましょう。トラブルに直面したときは、一人で悩まず消費生活センターに相談ください。

消費生活センターと山部支所、東山支所に「衣類回収ボックス」が設置されています。不要になった衣類 (綿50%以上のもの) の回収にご協力ください。

## 寄付 ありがとうございます

### 博物館へ

宮下 忠彦さん (中富良野町)  
ホテル関連書籍・雑誌類 65点



## ごみQ & A

**Q** カイロは、何ごみになりますか？

**A** 金属製のものは金属類、充電式カイロは小型電気製品、使い捨てカイロは固形燃料ごみになります。

**Q** プリンターのインクカートリッジ (基盤が付いているもの) は何ごみになりますか？

**A** 小型電気製品になります。小型電気製品は、粗大ごみの日 (ごみ収集カレンダーに記載) に収集します。市役所または支所で、その月の申込み締切日までに小型電気の袋を購入し受付をしてください。販売店や郵便局に回収箱が設置されているところもありますので利用ください。

分別に迷ったら、市民環境課(☎39-2308)へ

1月生まれの仲良し女の子。  
もうすぐ1歳です。

# わんぱくざかり

左から

齋藤 <sup>ひかる</sup> 光さん (11カ月) 北斗町

渡部 <sup>ななみ</sup> 七海さん (11カ月) 南布礼別



大好きな  
キュアマリン&  
ゴセイブルーに  
変身!

左から

池田 カエラさん (3歳)

<sup>はいど</sup>  
俳努さん (1歳)

瑞穂町



お子さんの写真を募集しています!

応募は、①住所②氏名③電話番号④お子さんの名前(ふりがな)と年齢⑤簡単なコメントを添えて、持参・郵送・メールのいずれかの方法で「広報ふるの」までお寄せください。(メールアドレス kikaku-ka@city.furano.hokkaido.jp)

## 健康情報

Health Information

### むし歯は感染症です!

歯は私たちが毎日、一生使  
い続けていくもの。歯は年を  
とって急に抜けるわけではな  
く、子どもの頃からケアの  
善し悪しが影響します。子ど  
もも大人も家族みんなで「良  
い歯」を目指し、生活習慣を  
見直してみませんか?

むし歯は「むし歯菌」によつ  
てできる感染症で、お母さん  
など保護者の方から赤ちゃん  
にうつると言われています。  
むし歯菌を子どもにうつさな  
いために、スプーンや歯ブラ  
シの共用、口移しで食べさせ  
ることなどは避け、家族でお  
し歯のある人は早く治療し、  
口の中を清潔にしておくこと  
も心がけましょう。

### 「はえかわるから大丈夫」 ではありません!

乳歯は抵抗力が弱いので、  
むし歯になると進行が速く、  
知覚神経も鈍いため悪化する  
まで本人は気づきません。さ  
らに永久歯もむし歯になりや  
すく、歯並びや、かみ砕き、発  
音にも影響します。はえかわ  
りを待つのではなく早目に歯  
科医院を受診しましょう。

むし歯の予防と歯の健康の  
ために、歯科医の定期的な

お元気ですか 保健師 です

### ●歯の健康を考えましょう

チエックを受けることも大切  
です。

#### 健康な歯を育てる生活習慣

#### ①よくかんで食べよう

かむ回数が増えると、口の中を洗浄する唾液が多く出ます。あごの骨や筋肉も発達し歯並びがきれいになります。

#### ②おやつを考えよう

糖分を多く含むもの、口の中に長時間入っているものなどは、むし歯の危険性が高いおやつ。「おやつ=お菓子」ではなく、乳製品や果物など、食事ではこれない栄養を補うつもりで選んであげられると良いですね。

#### ③栄養バランスを意識しよう

歯を丈夫に育てるにはカルシウムやタンパク質、ビタミンなど多くの栄養素が必要です。たくさん種類の食品をとることで、栄養のバランスは自然と整っていきます。

#### ④はえ始めからの歯磨きを

歯がはえてきたらガーゼで汚れをふき取り、上下の乳前歯がはえてきたら歯ブラシを使い歯磨きを始めます。最初は遊びながらでも歯ブラシに慣れるようにしましょう。小学校中学年くらいまでは、保護者が仕上げ磨きをしてあげましょう。

くらし

障害者控除対象者認定書の交付について

身体障害者手帳などの交付を受けていなくても、65歳以上で要介護認定（要支援は除く）を受けている方は、確定申告で障害者控除の対象となる場合があります。

該当する方には、認定書を交付しますので相談ください。  
 福祉課 ☎39・2211

おむつ代の医療費控除の手続き

確定申告の際に、大人用おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の方で、要介護認定を受け一定の要件に該当する方は、市が発行する確認書で代用できます。確認書は保健センター2階窓口で発行します。

なお、1年目（初めて）の申告には、従来どおり「医師の証明書」が必要です。  
 介護保険課 ☎39・2255

確定申告のお知らせ

平成22年分の確定申告の受け付けが2月16日頃から始ま

☆新着本の紹介☆

- 児童書 おもちのきもち / かがくいひろし  
あそぼうよ / レオレオニ
- 一般書 モモ / おーなり 由子  
癒されて旅立ちたい / 沼野 尚美

今月注目の本!

魁偉なり 広瀬武夫伝 東郷 隆



世界初の本格的近代戦争・日露戦争において、華々しく散った広瀬武夫。その生涯には多くの物語が付いてまわる。日本初の「軍神」というベールをとり去り、その実像と「死」の意味を問い直す史伝小説。

図書館だより

開館時間 火～金曜日 午前10時～午後6時  
土・日曜日 午前9時～午後5時

- 3階AVシアター  
子ども映画会  
1月6日(木)・7日(金)・8日(土) 午後1時
- 2階展示ホール  
学校学級新聞コンクール作品展(市内小学校)  
1月18日(木)～30日(日)
- 2階多目的ホール  
おじいちゃん、おばあちゃんと遊び「日本の伝承遊び」  
1月8日(土) 午前10時～正午  
英語のおはなし会  
1月15日(土) 午前10時30分
- 1階おはなしコーナー  
どんぐりおはなし会  
毎週水曜日 午後3時(冬休み中はお休みします)

1月の休館日 12月31日(金)～1月5日(木)  
毎週月曜日・11日(木)・28日(金)

問図書館 ☎22 - 3005

消費税の受付

ります(還付申告の受け付けは1月から)。確定申告書は、「前年の申告書控」や「確定申告の手引き」などを参考に自分で作成し、富良野税務署に提出してください。

また、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)の「確定申告書等作成コーナー」で簡単に作成することが出来ます。

税務署にお越しの際は、印鑑や「前年の申告書控」、確定申告に必要な書類を持参ください。

①平成22年分所得税(住民税及び個人事業税)の受付  
3月15日(木)まで

②平成22年分消費税及び地方

富良野税務署

☎22・2144

学生に住宅情報を提供しませんか?

看護専門学校では、平成23年度の新入生に対して住宅情報提供サービスを行います。学生の入居を希望し、住宅情報資料を学生に発送希望の方は、資料を提出してください。

提出期限 1月31日(日)  
用紙サイズ 最大A3サイズ  
1枚(両面印刷可)

必要部数 50部(学校での印刷はできません)

負担金額 送料を負担ください。

後日精算し通知します。  
**注意事項** 学生寮の入寮決定が3月上旬となるため、学生寮に入寮を希望している学生については、仮申し込みとなります。

問看護専門学校

☎22・5510

季節労働者冬季雇用支援事業のお知らせ

この事業は、季節労働者を積極的に雇用し、かつ必要とする資格などの取得を促した事業所に対して助成金を支給する制度です。

対象事業所 富良野市・上富

広告①

## 迷惑駐車は危険です!

車庫代わりに車を道路に停めるなどの迷惑駐車は、通行の妨げになるだけでなく、道路の見通しが悪くなり大変危険です。また、除排雪作業に支障をきたし道路幅が狭くなるなど、市民生活に迷惑をかけます。

安全で快適な交通環境を確保するため、身勝手な迷惑駐車をしないよう協力をお願いします。



☎市民環境課 ☎39-2308

良野町・中富良野町・南富良野町・占冠村にある事業所  
**対象労働者** 富良野市・上富良野町・中富良野町・南富良野町・占冠村に在住する季節労働者で、平成22年度に短期雇用特別被保険者として雇用された方（現在、雇用保険の一般被保険者となっている方は除く）

**対象経費** 雇用計画受付日から平成23年3月11日の期間内において従事した季節労働者に支払った賃金、及び資格取得経費

**助成額**

45日以上の就労とし、一日の労働時間は7時間以上であること

**【通年雇用の場合】**  
 1人あたり20万円、さらに資格取得に要した経費を10万円限度に加算。限度額は1企業あたり60万円。（1年を超える雇用契約とし、社会保険を完備していること）

**留意事項**

- ① 通年雇用奨励金など、他の助成金との併用はできません。
- ② 書類に不備がある場合は受け付けできません。また、不正があった場合、助成金を返還していただきます。
- ③ 協議会の予算がなくなり次第、締め切ります。

**☎富良野広域圏通年雇用促進協議会** ☎39-23312

## 催し

### 農商工連携

### 地産地消フォーラム

とき 1月13日(金)・14日(土)  
 ところ 文化会館

日程

【1日目】活動報告・講演会  
 ◆午前10時～正午  
 講演「野菜がつかない畑と生活者」講師/野菜ソムリエ・グルメリポーター 土上明子さん

◆午後1時30分～3時30分  
 「農商工連携等ビジネスセミナー」講師/農商工連携・新連携統括プロジェクト・マネージャー 千葉恒雄さん、農商工連携プロジェクト・マネージャー 大熊一精さん

【2日目】  
 ◆午後2時～5時  
 マッチング商談会  
 ☎農林課 ☎39-2309

## 募集

### ちびっこ探検学校

### ヨロン島参加者募集

在日外国人小学生と活動を共にし、国際的感覚を身につけ、これからの活動に役立て

たいという児童を募集します。  
 とき 3月27日(土)～4月2日(日)（6泊7日）  
 ところ 鹿児島県大島郡与論島

**対象** 小学2年生～6年生  
**主な活動内容**  
 ハーレー船大会、いかだ作りといかだごぎ、サトウキビしほり体験、鍾乳洞体験、海水浴、クワフト体験など

**参加費** 161000円  
**補助** 参加費と旭川空港までの交通費を合わせた額の50%程度を助成します。

**申込み** 1月31日(木)までに企画振興課にある申込書で申し込みください。

**説明会**（希望者のみ）  
 2月19日(土) 午後3時30分  
 札幌市民ホール

**その他** 募集締切後に、国際交流審査委員会で、補助の可否と金額を決定します。  
 ☎企画振興課 ☎39-2304

## 平成23年度 保育所入所児童の募集

居住している地域に関係なく、希望する保育所に入所できます。

### ① 中央保育所、麻町保育所

**募集年齢**  
 0歳児（中央保育所のみ）

1歳～5歳児  
保育時間 (月～土曜日)  
午前7時30分～午後6時

保育料 保護者(両親)及び生計中心者の前年分の所得税、または前年度分の市民税の課税状況により決定し、同一世帯から2人以上の児童が入所するとき(保育所のほか、幼稚園などに入園している児童も人数に含める)は、2人目は半額、3人目からは無料になります。

入所基準 共働き、パート、内職、自営、病人の介護などで保育が困難な家庭の児童

②へき地保育所

(山部、東山、あおぞら)

募集年齢

【山部保育所】 3歳～5歳児

【東山保育所】 3歳～5歳児

【あおぞら保育所】 2歳～5歳児

※東山保育所は、2歳児でも3歳になった翌月から入所可能です。

保育時間

【月～金曜日】

午前8時30分～午後3時30分

【土曜日】 午前8時30分～正午

保育料 月額 1万円

入所基準 共働きなどで保育が困難な家庭の児童や入所が適当と認められる家庭の児童

③申込み(共通)

1月6日(金)から31日(木)までに、  
こども未来課、山部・東山支所

各保育所にある申込書により申し込みください。  
こども未来課 ☎39・2223

平成23年度 学童保育センター入所児童の募集

募集施設 桂木・麻町・緑町・北の峰・東部学童保育センター

保育時間

【月～金曜日】 午後1時～6時

【夏・冬・春休み、土曜、臨時休校日】 午前8時30分～午後6時

利用料 月額 1500円

入所基準 下校時、保護者が不在の小学3年生以下の児童

申込み 1月6日(金)から31日(木)まで、こども未来課、各学童保育センターにある申込書により申し込みください。

※緑町・麻町・東部学童保育センターは、居住地域により、入所調整をすることがあります。  
こども未来課 ☎39・2223

選挙の投票立会人を募集します

平成23年度に行われる選挙の投票立会人を募集します。

従事時間

【期日前投票】

市役所本庁舎

午前8時30分～午後8時

山部・東山支所

北方領土の日  
特別啓発期間  
1月21日～2月20日  
北海道はこれからも  
変わらず北方領土返還を  
強く要求します

午前9時～午後5時  
【投票日】  
午前7時～午後8時

※終了時刻が繰り上げになる  
投票所もあります。

報酬額

8800～10700円

※種類と拘束時間により変動  
応募方法 選挙管理委員会にある「投票立会人登録申込書」に必要事項を記入し提出してください。申込書は市ホームページからもダウンロードできます。  
応募書類は立会人の選定にのみ使用します。

平成23年度に予定されている選挙は次のとおりです。

◆北海道知事道議会議員選挙

投票予定日 4月10日

期日前投票 16日間

◆市議会議員選挙

投票予定日 4月24日

期日前投票 6日間

選挙管理委員会

☎39・2324  
☎23・3521

民生委員・児童委員が決まりました

(敬称略、平成22年12月1日現在)

☎福祉課 ☎39-2211

古田 秀夫	朝日町全域	谷 俊明	錦町・花園町全域	加藤 光繁	鳥沼全域・南大沼1
跡部 武子	本町全域	岡田 善己	住吉町全域	高橋 守	富丘・八幡丘・布礼別
桑名 みよ子	日の出町全域	遠藤 洋子	新光町全域	坂口 幸一	東、南、西麓郷
石川 義征	若松町全域	野原 武	瑞穂町全域	杉本 良一	北麓郷・麓郷市街地
伊藤 功	幸町全域	橘 勝治	東町1～18番	最上 麗子	山部1～5町内
曳地 輝男	末広町1～12番	小野寺 慶晃	東町19～22番	伊藤 和朗	山部6～9町内
田澤 豊	末広町13～24番	早川 きみ子	東麻町全域	山口 悦子	山部10、11町内・13町内一部
荏原 信之	弥生町全域	小野寺 明	西麻町・南麻町全域	大高 美津子	山部12、13町内一部
高畑 行雄	栄町全域	竹内 佳子	北麻町全域	里 博	山部北星・桜丘
長部 みち子	若葉町全域	原 あけみ	北の峰町1～6番・下御料	天間 幸博	山部中央・共進・南陽
五十嵐 修	緑町1～13番	総島 恵美子	北の峰町7～21番	菅野 貢	剌あかや・萩・光陽・さくら
橋本 サチ子	緑町14～22番	荒田 信恵	北の峰町22～28番	青山 照道	西達布市街・おもと・しらはぎ・たちばな・のぎく・すみれ・つつじ・あやめ
山中 三千邦	扇町・南町全域	長屋 義文	北の峰町29～35番・学田三区・島ノ下・富間	山崎 修	老節布市街・松南・北進・平沢
桐澤 幸子	春日町全域	檜 光好	東、西学田二区・清水山・北斗町	主任児童委員	
松田 尚美	桂木町1～3番	村上 廣美	五区・上御料・中御料	山崎 時枝	富良野市全域
座間 悦子	桂木町4～6番	伴 州堂	布部全域	大佐古 祐子	〃
清水 成男	西町全域	岩谷 春子	扇山全域	北村 菜穂子	〃
谷川 元子	新富町全域	渡辺 渡	北大沼全域・南大沼2・東雲町		

## し尿収集予定表

収集日までに便槽付近の清掃を行い、収集作業の支障にならないようご注意ください。また、収集は一週間程度遅れることもありますのでご了承ください。

業者	区域	収集日程	業者	区域	収集日程
富良野浄化工業㈱	緑町・南町・扇町	1/6~1/12	㈱ひらの衛生社	山部1町内	1月上旬~中旬
	若葉町・栄町・日の出町	1/13~1/18		山部2町内	1月上旬~中旬
	本町・若松町・朝日町	1/19~1/24		山部3町内	1月上旬~中旬
	幸町・末広町・弥生町	1/25~1/28		山部4町内	1月上旬~中旬
	花園町・錦町・住吉町	1/31~2/4		山部5町内	1月中旬~下旬
	瑞穂町・新光町	2/7~2/10		山部6町内	1月中旬~下旬
	麻町	2/14~2/28		山部7町内	1月中旬~下旬
	春日町・東町	3/1~3/11		山部9町内	1月中旬~下旬
	農家地区	3月中旬~下旬		山部10町内	1月下旬~2月中旬
	山部11町内	1月下旬~2月中旬			
㈱ひらの衛生社	麓郷・布礼別・富丘	2月下旬~3月上旬	山部12町内	1月下旬~2月中旬	
	北の峰町	3月中旬	山部13町内	1月下旬~2月中旬	
	学田・島ノ下	3月中旬	山部農家地区	2/1~2/28	
	新富町	3月上旬	東山・西達布方面	2/1~2/28	
	桂木町・西町	3月上旬			
	布部	3月下旬			

市民環境課 ☎ 39 - 2308

## 一般廃棄物処理業務 競争入札参加資格審査 申請書の受付

平成23年度と24年度に見込まれる一般廃棄物処理業務委託の指名競争入札に、参加を希望する方の資格審査申請書(指名願)の受付を行います。

### 受付期間

1月11日(火)~2月10日(木)

**申請方法** 市民環境課にある申請書で申請してください。申請書は市ホームページからダウンロードできます。

### 市民環境課

☎ 39・2308

## 建設工事等入札参加資格 審査申請書の受付

富良野市が平成23年度と24年度に発注する工事請負契約などの競争入札に、参加を希望される方の資格審査申請書の受け付けを行います。

今回は、建設工事、設計・測量などの業務、下水道処理場・除排雪の委託業務、一部建設関係物品などについてのみ受け付けします。

申請方法など、くわしくは問い合わせください。市のホームページでもご覧になれます。  
【道路・公園・都市】↓【入札・

## 契約に掲載 受付期間

1月17日(月)~2月18日(金)

※土・日、祝日を除く

## 岡都市施設課

☎ 39・2313

## 放送大学

### 4月生募集のお知らせ

放送大学は、テレビなどの放送により授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

### 募集学生の種類

- ・科目履修生(6カ月在学し希望する科目を履修)
  - ・選科履修生(1年間在学し希望する科目を履修)
  - ・全科履修生(4年以上在学し卒業をめざす)
- ※大学院もあります。

### 授業料

1科目11000円(半年間)

申込み 2月28日(必着)で願書を提出してください。

その他 くわしい資料を無料で送付しますので、お気軽に問い合わせください。放送大学ホームページでも受け付けています。

岡放送大学旭川サテライトスペース  
〒070-0044  
旭川市常盤公園 常盤館内

☎ 0166・22・2627

## 年金だより

### 20歳になったら国民年金に加入を!

年金は、お年寄りのためのものと考えがちですが、実は若いみなさんにも無縁のものではありません。自分の老後のためだけでなく、自分の親などの老後をみんなで支えあうことを目的に作られた制度なのです。また、一家の働き手が亡くなったときや、思わぬ病気やけがで障がいが残ったときにも遺族年金や障害年金が支給されます。

加入の手続きをしなかったり、加入しても保険料を未納にしていると、将来年金が受け取れなくなる場合があります。忘れずに加入して保険料を納めましょう。学生や、収入が少ないなどの理由で保険料を納められない方には、免除制度がありますので相談ください。

### ねんきん相談は予約制です

毎月1回行っている「ねんきん相談」は、待ち時間を短縮し、少しでも多くの時間を相談にあてるため、『事

前予約制』としています。相談を受ける場合は、必ず予約をお願いします。

予約方法は、市役所2番窓口(市民年金係)にある相談予約票で申し込みをするか、年金手帳(基礎年金番号がわかるもの)をお手元に置き、日本年金機構旭川年金事務所相談予約担当(☎0166-72-5004)へ電話で申し込みください。予約していない方は、当日来られても相談を受けられません。

### 保険料の支払いはお忘れなく

市民環境課市民年金係 ☎ 39 - 2301

### 国民年金・老齢基礎年金の裁定請求手続き

昭和21年1月生まれ(満65歳)の方は、誕生日の前日以降に手続きをしてください。厚生年金の受給者は、誕生月に送られてくるはがきが、基礎年金の手続きになります。

市役所②番窓口にお越しください。必要なものは印鑑・預金通帳・戸籍謄本・住民票謄本などです。

富良野市から2人が参加

西脇子午線マラソン大会で好成績

第33回西脇子午線マラソン大会が、12月12日に西脇市で行われました。富良野市からも、招待選手として坂さとみさん(10キの部)と石出訓義さん(ハーフの部)が参加。開会式で、ゲスト参加の山口衛里さんと共に紹介され、プレッシャーを受けながらも走りきり、好成績を収めました。



坂さん(左)は46人中5位記録/46分17秒(入賞)  
石出さんは213人中20位記録/1時間25分51秒

今大会には、県内外から過去最多の2702人が参加。2人は西脇のみならず、熱烈な歓迎を受け、友好を深めてきたそうです。

こうほう 平成23年1月号 No.592

発行/富良野市  
編集/総務部企画振興課広聴広報係  
〒076-8555 富良野市弥生町1番1号  
TEL 39-2304 FAX 23-2121  
富良野市ホームページ  
<http://www.city.furano.hokkaido.jp/>

編集後記

■「1月は正月で酒がのめるぞ♪」お酒を飲む機会が増えるシーズン。「飲みニュケーション」で楽しいお酒を飲みたいですね。さて「酒は百薬の長」と言いますが、「適量であれば」ということのように。適量是人それぞれ。自分の適量を知って、酒で大失敗をしないように、お互い注意しましょうね。(う)

■毎年、年初めにその年の目標(プライベートなもののですが)を立てます。2010年は3つの目標を立て、達成したのは1つ…。まあ飽きっぽい自分としては出来た。そして、新年は性懲りもなく4ついきます。100がキーワード。仕事も1個だけ立てました…『年間100人取材』!新年もご協力をお願いします。(し)

読初のバイブル重し朝の卓  
つつがなく生きて二人の初日の出  
靴底をキュッキュッと鳴らし初詣で  
まゆ玉や古家にあかり点りけり  
乾杯のコップ不揃ひ大晦日  
若水に代る名水ボトルかな

手代 満恵  
松藤 道子  
森 美代子  
石倉はすえ  
遠藤 妙子  
中田 通子

俳句 短歌 文芸

彩づきて寂しくもあり落葉松は  
森に散りしき冬を装ふ 町屋 和子

窓も戸もかたく閉ざして雪の夜を  
しみじみ捲る古きアルバム 富永 スミ

趣味をせよ食べているかい気遣ひて  
やさしきひとらわたしを泣かす 近藤富貴子

新蕎麦を食す皆みな笑顔にて  
地産地消に盛りあがりたり 鎌田 敬子

大正、昭和、平成と生き苦も楽も  
知りて卒寿の坂登りある 赤沼 ひさ

今月のラジオ ラジオふるのFM77.1MHz

災害時には、市とラジオふるのとの協定により、災害情報が流されます。

行政情報番組 ラジオ広報「ふるの」

・放送日時 毎週 月曜日～金曜日  
午後6時～6時5分

まちづくり情報番組 元気ハツラツ!まちづくり

・放送日時 1月22日(土) 午前10時～10時45分

お知らせ版 1月号は 1月13日(土) 発行です。  
広報ふるの2月号は 2月1日(火)

広報ふるの再生紙を使用しています